

保谷小教育目標
すすんで学ぶ子
助け合う子
元気な子



NO. 455・2月号 西東京市立保谷小学校

令和2年1月31日

保谷小ホームページ <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>

保小だより

安心安全の備えを！

副校長 飯塚 庫健

日ごろから地域協力者の方々をはじめ保護者の方々には子供たちの登下校の見守り等本当にお世話になっております。本校隣の郵便局の解体工事に伴う児童の安全指導にもご協力をいただいております。

さて、学校全体では毎月1回の避難訓練を様々な事案を想定して実施しています。

また、私も災害時の責任者として、定期的に西東京市危機管理室が実施する防災行政無線の点検及び訓練にもかかわっています。

先日は早朝から、市の職員の方々に出向いてもらい、本校の「防災備蓄倉庫」に保管している主な備蓄品や用途などについて点検をしていただきました。

そこで、どのようなものが備蓄されているか改めてお知らせしたいと思います。

① 避難施設の開設に必要な資機材

・避難施設受付・危険箇所や立ち入り禁止場所に使用する各種テープ類・避難の誘導や伝言に使うメガホンや伝言シート・ホワイトボードやマーカー等、様々な文房具類・ゴミだけでなく、雑品仕分け用90リットルの袋
・照明、暖房、夜間の受付等で使う延長コード・避難施設関係者が識別用に着用する簡易ベスト・体育館内区割りや防水などで使うブルーシート・トイレが使用不能の際、校庭のトイレエリアに設置する簡易トイレ・簡易テント・避難者等の安否確認に利用する災害時用特設公衆電話（5台・電源不要・電話回線収納箱・5回線、うち1回線は国際電話対応）

② 照明用の資機材

・夜間停電時に使用する投光機セット
・夜停電時、投光機の電源として使う発電機
・発電機用の燃料、ガソリン缶

③ 救助に必要な資機材

・救出、救助用に使う救助工具セット（スコップ、ジャッキ含む）・資機材の運搬、負傷者、歩行困難者の運搬等に使う担架、リヤカー

④ 避難施設開設後に準備する資機材等

・炊き出し用備蓄食料のアルファ化米・避難者配布用の毛布・パーティション（間仕切りセット）・体育館の床に敷いて使う災害用カーペット・ペット用のケージ・組み立て式煮炊レンジ・応急給水セット・緊急用ろ過器
・電気ストーブ・肌着セット、抗菌消臭剤の生活用品セット類及びエコロジー食器セット以上が保管されている主な備蓄品や用途です。

また、小学校の体育館では約420人が収容可能となっております。飲料水の確保については、1人1日3リットル飲むとして、3日分確保を前提とすると、保谷小学校の受水槽では約2000人分が蓄えられています。

このことから、避難者だけでなく、近隣の住民の皆様へも飲料水を配布できる余裕がございます。さらに、応急給水機材がありますので、本校では、東門を入った左側、花壇の前あたりに組み立てて飲料水を供給することが可能となっております。

学校全体として、定期の避難訓練を充実させると共に、責任者として日々の備えを怠らず、保谷小学校の子供たち、保護者、地域の皆様の安心・安全に努めてまいります。

保護者による学校評価

日頃より本校の教育活動についてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。12月に行いました学校評価の集計結果をお知らせいたします。ご多用の中、学校評価アンケートに多数のご協力をいただきまして、ありがとうございました。

令和元年度2学期 学校評価アンケート集計結果

西東京市立保谷小学校

児童数:	513	回答数:	468	回収率	91.2%
------	-----	------	-----	-----	-------

	☑ そう思う	☐ ややそう思う	☐ あまりそう思わない	☐ まったくそう思わない	■ 無回答
1 本校の教育目標を知っている。	33%	54%	10%	2%	
2 学校からの通信には、目を通す。	77%	20%	3%		
3 学校の学習環境は良く整備されている。	44%	53%	2%	1%	
4 通信（含ホームページ）の内容はわかりやすい。	39%	56%	5%	0%	
5 学校公開・行事等は、よく参観する。	42%	48%	9%	0%	
6 学校公開・行事等の内容は、充実している。	42%	54%	3%		
7 教科指導が、準備や工夫して行われている。	43%	55%	2%		
8 学校が熱意をもって、学習指導している。	48%	49%	3%	0%	
9 自分の児童の学力は、定着している。	29%	60%	11%	0%	
10 児童の体力を育てる指導が行われている。	33%	54%	12%	0%	
11 健康指導・食育指導が行われている。	36%	56%	8%	0%	
12 安全に対する指導が行われている。	33%	57%	10%	1%	
13 児童の心を育てる指導が行われている。	33%	58%	8%	0%	
14 いじめをなくす取組が行われている。	22%	59%	18%	1%	
15 児童が豊かな体験的活動をしている。	43%	49%	7%	1%	
16 児童とは、学校の話をよくする。	59%	36%	5%	1%	
17 児童は、学校での生活に満足している。	52%	42%	5%	1%	
18 気になることはすぐに学校に相談できる。	40%	47%	12%	2%	
19 相談したときに、すぐに対応してくれる。	44%	45%	10%	1%	
20 災害・防犯対策などの対応ができています。	38%	56%	6%	1%	

集計結果より

◎アンケート結果を受けて各学年の取組と改善案

(各学年の結果の中で、肯定的評価の少なかった順3項目について)

学年	項目番号	取組 と 改善案
1	1 4	学校で行った取組や、子供たち同士の関わりの様子について保護者に伝える。引き続き、子供と保護者と教員で情報共有しあえる関係性を築いていく。
	1 2	道徳や生活科だけでなく、朝の会や帰りの会、給食等でさらに安心・安全な生活を送る態度が身につくように安全指導を行っていく。
	1 5	学校で行っている体験的活動について、保護者会や学年だよりで周知していく。学校公開に体験的な活動（主に生活科）を取り入れていく。
2	1 4	相手の気持ちを考えて行動することの大切さ、人を傷つける言動は許されないこと等を継続して指導していく。指導方法、内容について学年で検討していくとともに、看過できない事案については双方の保護者に連絡をする。
	1 8	気になることがある時には、すぐに伝えていただけるよう保護者会でお願いする。保護者からの問い合わせや相談については、できるだけ早くに連絡帳、電話、または、面談で対応するようにする。
	1 0	学年便りや保護者会等で、体力向上の取組について伝えていく。業間体育等、可能な範囲で個人差に応じた目標を設定するよう助言する。
3	1 4	日常的に学級や学年などで行っているいじめに対する取組を保護者会や面談を通して伝えていく。
	1 0	授業での運動量確保の取組や業間体育や体力テストの内容など、体力向上に向けての取組について、保護者に周知していく。
	1 8	児童の様子で気になることがあれば、遠慮なく相談してほしいことを伝えていく。
4	1 8	気になることがある時、連絡帳、電話で伝えていただけるよう、保護者会でお願いする。相談には、すぐに連絡帳、電話、または、面談で対応するようにする。
	1 4	道徳、学活、生活指導で、いじめという言葉を使用しながら根絶について繰り返し指導する。学校で行った取組を保護者に伝える。引き続き、子供と保護者と教員と情報共有しあえる関係性を築く。
	1 9	迅速に対応できるよう周知徹底を図る。すぐに対応できる体制をとっていく。
5	1 4	いじめは絶対にしてはいけないことを継続して指導する。集団生活の中でのトラブルをひとつひとつ解決していく。学級・学年での取組を保護者会、学年だより等でお知らせし、情報共有を継続していく。
	1 2	児童に、安全教育の大切さについて伝え、家庭と連携して指導していく。
	1 0	業間体育や授業での運動の取組、体力テストについて保護者会を中心に伝えていく。家庭学習（パワーアップ）を中心に、家庭と連携して指導していく。
6	1 4	引き続き、学年で共通理解の下、児童の指導にあたる。また、学年全体での保護者会を実施したり、必要に応じて個別面談等を実施したりして、継続して児童の学校での様子を伝えていく。
	1 8	今年度は、学年全体で保護者会を行い、共通理解を図っている。気になることがあった時はいつでも相談できるということを継続して伝えていく。
	9	中学進学に向けて、学習の見通しをもたせるとともに、個別学習の時間等を活用し、特に学力の定着が不十分な児童に対して個別の課題に沿って指導を継続する。

今回は、91.2%の家庭の皆様からご回答いただきました。今回の評価項目全体の肯定的評価（そう思う・ややそう思う）は92%でした。ご協力ありがとうございました。

この結果を受け、肯定評価の低かった項目の分析を行い、どのような取組が効果的かを各学年で検討しました。今後、しっかりと実践していきたいと考えております。

今後とも、家庭・地域・学校との協力・連携を大切にして学校運営を進めていきますので、ご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

保谷オリンピック

保谷小学校では、保谷オリンピックという名前で、体力向上を目指した全校一斉の取組を、年3回実施しています。

1回目の取組は、6月に実施した体力テストです。ソフトボール投げ、反復横跳び、20mシャトルランなど、8つの種目を実施・測定しました。各種目の測定は、異学年でペアを組んで行います。特に低学年は、測定の仕方、補助の仕方を高学年に教えてもらいながら進めていきます。また、高学年の記録を近くで見て、「すごいな」と感心し、刺激をもらっています。記録は、東京都の平均とともにグラフにまとめ、秋に子どもたちにフィードバックしました。記録証を見て、体力について話をしたご家庭もあるかと思います。

2回目の取組は、10月に行った大縄記録会です。クラス全員で力を合わせて取り組む「大縄」の運動を通じて、クラスの団結力を高め、達成感を得ることがねらいです。5分間で何回跳べるか計測し、学級の目標を設定します。その目標の達成を目指し、約一か月間、業間体育で練習に励みました。本番の記録会では、励ましの掛け声や、回数を数える声が響きあう中、子供たちは一致団結して大縄に挑戦する姿が感動的でした。

3回目の取組は、2月に行う持久走記録会です。業間体育で持久走の練習を積んでから、記録会に臨みます。毎年、マラソンカードに自分の走った距離を記録し、自分が現在何km走れたか確認しながら持久走に向けて練習してきました。今年度は、一定の距離を走ると学年の担任や専科の先生からサインをもらうことができ、いくつサインを集められるかチャレンジするマラソンカードを新しく作成し、そのカードを使用して持久走に取り組んでいます。どの学年も意欲的に走る児童が増えてきました。6年生の中には、休み時間に毎日校庭を走り、たった2週間で16kmを走る子も現れ、大変驚くとともに嬉しく思います。肌寒く、外に出ることをためらいがちな季節ですが、児童がすすんで運動を楽しめるような取組や手だてを考えています。

保谷オリンピックは、自分の体力の現状を知る機会です。体力を高めるためには、日々運動に親しむことが大切です。休み時間、放課後、体育の授業などで運動にすすんで取り組めるきっかけは何でしょうか。仲良しの友達の誘い、教師からの声かけ、おうちの方との会話の中から、テレビで見た競技、使ってみたい運動用具……。どんなきっかけでもよいので、ひとりでも多くの子どもが自然に体を動かす子に育ってほしいと願っています。

行事予定

2月 行事予定表					
日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	土		16	日	
2	日		17	月	全校朝会 6時間授業(4~6) 保谷オリンピック③週間(始) お別れスポーツ大会(5・6)予備日
3	月	全校朝会 委員会活動 安全指導	18	火	
4	火	個別学習なし	19	水	ALT 音楽集会
5	水	ALT	20	木	6年生を送る会
6	木	歯科指導(6) 6時間授業(2~6) のど自慢大会(13:00~13:25)	21	金	個別学習なし 4時間授業(1・2) 保谷オリンピック③週間(終) 新1年生保護者会
7	金	保谷タイム(1)	22	土	
8	土		23	日	天皇誕生日
9	日		24	月	休日
10	月	朝会時程 全校朝会 6時間授業(2~6) 糸車体験(1) 3・4時間目 ICT	25	火	全校朝会
11	火	建国記念の日	26	水	4時間授業 ALT
12	水	4時間授業 ALT くの里(3)	27	木	保護者会(5・6) 6時間授業(2~4)
13	木	お別れスポーツ大会(5・6) 6時間授業(2~6) 和泉保育園交流(1) PTA代表委員9:30(役員会1:00)	28	金	保護者会(1・2)
14	金	避難訓練 煙体験(5) 6時間授業(3~6)	29	土	
15	土	学校公開 クラブ活動			